

第 12 回災害対策本部会議概要

日 時	令和元年 10 月 21 日 (月) 13 : 30
場 所	市役所本庁舎 2 階 特別会議室
出席者	市長、吉崎副市長、菅野副市長、各特別職、各部局長、経済産業省、国土交通省東北地方整備局、環境省、福島県、新潟県、陸上自衛隊、郡山警察署、郡山北警察署、消防本部、郡山市消防団、郡山医師会、郡山市社会福祉協議会、西園敏弘日本大学工学部教授

【各部局長報告】

○総務部長

- ・本部会議の各部局長報告については、新たなデータや今後の対応等について発言いただきたい。

○税務部長

- ・り災証明の受付件数については減少傾向。
- ・り災現地調査の応援職員が新潟県、福島県から来郡予定。現在その割振り等を検討中。応援職員 2 名 + 市職員 1 名の 3 名体制で 1 チームとしたい。
- ・2 週間で調査を終え、2 週間でり災証明を発行したい。
- ・税務部と都市整備部で人員を揃えるが不足する場合総務部と調整する。
- ・待機場所は北庁舎 2 F。詳細は決まり次第報告する。

○農林部長

- ・被害状況の続報報告。
- ・台風に合わせて農業用ダムを水位調整する。

○生活環境部長

- ・自衛隊による災害ゴミ収集状況説明。概ね 23 日に金屋地区完了予定。
- ・市職員は現在 20 名で作業中。
- ・スポーツ広場 4 か所を新たに仮置き場として供用予定。

○市民部長

- ・「保険証や現金がなくても医療機関等を受診できます」チラシ説明。

○建設交通部長

- ・浸水区域図（別添カラー資料）説明。浸水区域は現在 1,437 h a。

○総務部長

- ・ 斎藤気象防災アドバイザーからの情報提供
- ・ 台風 20 号は秋雨前線により明日まとまった雨。
- ・ 台風 21 号は関東東に抜けるが、前線等の影響で木～金にまとまった雨の可能性。
- ・ 台風 20 号、21 号への備えを万全に願いたい。

○総務部長

- ・ 各部局には既に通知を発送しているが、万全の体制でそなえていただきたい。

○消防団本部

- ・ 本日の集合なし
- ・ 台風 20 号、21 号に向け、被災地の警戒を実施予定。

○日本大学工学部 西園教授

- ・ 復旧に向け、やっと地面の洗浄が始まった。

○社会福祉協議会

- ・ 昨日からテクノアカデミーにおいてボランティアセンターを開始した。
- ・ 昨日、芸能人による炊き出しあり。
- ・ 避難所ボランティアの募集を準備中。

○郡山医師会

- ・ 市内医療機関で閉鎖中は 1 箇所となった。1 箇所は 11 月中旬再開目標。

【リエゾンから】

○経済産業省

- ・ ベッドマット等、必要物資の配置を進めている。
- ・ 安倍総理から、買い物支援等指示あり。支援策を検討中。

○環境省

- ・ 富久山クリーンセンターが使用できない状況で、浪江、南相馬において受入中。
本日 10 台。

○新潟県

- ・ り災証明現地調査職員派遣準備中。

○福島県

- ・ 河川警戒箇所の盛土、職員派遣準備中。

○自衛隊

- ・田村町金屋の災害廃棄物搬出、2 個中隊で実施中。

○福島県警

- ・県警本部の応援を得て、各世帯を訪問する。引き続き被災地域の警戒を行う。(郡山署)。
- ・夜間警戒中。梅田地区は安否確認終了と認識。(郡山北署)

【市長より】

- ・リエゾンには連日の活動に感謝申し上げる。自衛隊等、各トップとはお話しさせていただいている。
- ・公明党山口代表と富久山クリーンセンターを視察した。
- ・これを機会に、過剰包装廃止、食品ロスをださない協力、被災ゴミ優先の呼びかけを行うこと。
- ・避難所はだいぶ帰宅が進んでいるが、台風 20 号、21 号も来る。テレビのない避難所などでは、情報が伝わらないことがあるので、今後の見通しや保険証不要で受診できることなど、必要な情報を各担当から伝えること。
- ・寝具など、避難所により設備に格差が見られる。なるべく平準化を図ること。
- ・天気予報については、毎日でも根気よく注意喚起すること。
- ・避難者の困りごとはそれぞれ違う。健康以外にも、できるだけカウンセリングを行うこと。
- ・高校生のクラブ活動等でボランティア希望者がいるので、ボランティアセンター等の情報を流すこと。
- ・慰問された芸能人等を把握し、御礼等の対応を行うこと。
- ・清掃作業等に赴く場合、マスク、手袋等装備の上活動のこと。また職員は健康に留意のこと。
- ・各部局の災害対策の進捗を共有し、一緒に取り組む姿勢で臨むこと。
- ・明日以降の予定、お知らせしたい情報はすぐに配信すること。